



令和7年9月24日

令和7年度第1回高等学校卒業程度認定試験実施結果
についてお知らせします

令和7年度第1回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を
8月7日（木）・8日（金）の2日間実施しました。

また、大雨の影響により、やむを得ず受験できなかった方を対象とした再試験を、
8月28日（木）・29日（金）に実施しました。

受験者数は8,493人（前年度比393人増）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得した者をいう。）は3,992人（前年度比148人減）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しています。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

出願者、受験者及び合格者の状況 （単位：人）

		出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和6年度	第1回	9,111	8,100	4,140
	第2回	8,518	7,485	3,608
	計	17,629	15,585	7,748
令和7年度	第1回	9,605	8,493	3,992

＜担当＞ 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 望月（内線 3721）
認定試験第二係 荒井（内線 2024）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年 度		受験者数	1以上の科目に合格した者					
			高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)				高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者	
		人	人	%	人	%	人	%
R6		15,585	14,170	90.9%	7,748	49.7%	6,422	41.2%
	R6第1回	8,100	7,556	93.3%	4,140	51.1%	3,416	42.2%
	R6第2回	7,485	6,614	88.4%	3,608	48.2%	3,006	40.2%
R7		8,493	7,684	90.5%	3,992	47.0%	3,692	43.5%
	R7第1回	8,493	7,684	90.5%	3,992	47.0%	3,692	43.5%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年 度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	
R2	797	10.4	4,253	55.4	1,272	16.6	726	9.5	153	2.0	480	6.2	7,681	
R3	783	9.7	4,266	52.7	1,692	20.9	743	9.2	108	1.3	505	6.2	8,097	
R4	851	10.7	4,026	50.6	1,841	23.1	691	8.7	104	1.3	448	5.6	7,961	
R5	738	9.3	3,986	50.3	1,837	23.2	760	9.6	125	1.6	486	6.1	7,932	
R6	760	9.8	3,888	50.2	1,673	21.6	864	11.2	93	1.2	470	6.1	7,748	
	R6第1回	418	10.1	2,348	56.7	583	14.1	457	11.0	64	1.5	270	6.5	4,140
	R6第2回	342	9.5	1,540	42.7	1,090	30.2	407	11.3	29	0.8	200	5.5	3,608
R7	396	9.9	2,181	54.6	601	15.1	500	12.5	69	1.7	245	6.1	3,992	
	R7第1回	396	9.9	2,181	54.6	601	15.1	500	12.5	69	1.7	245	6.1	3,992

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和7年度第1回)

年 齢	受験者数 (最高年齢88歳)		合格者数 (最高年齢76歳)	
16歳～18歳	4,863人	57.3%	2,528人	63.3%
19歳～20歳	1,204人	14.2%	572人	14.3%
21歳～25歳	750人	8.8%	311人	7.8%
26歳～30歳	409人	4.8%	164人	4.1%
31歳～40歳	680人	8.0%	253人	6.3%
41歳～50歳	381人	4.5%	109人	2.7%
51歳～60歳	164人	1.9%	46人	1.2%
61歳以上	42人	0.5%	9人	0.2%
計	8,493人		3,992人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年 度	平均年齢	最高年齢
R2第1回	22.3	73
R2第2回	22.9	72
R3第1回	22.6	74
R3第2回	22.1	74
R4第1回	22.4	76
R4第2回	22.2	80
R5第1回	22.3	86
R5第2回	21.8	72
R6第1回	21.3	71
R6第2回	21	65
R7第1回	20.9	76

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和7年度第1回)

都道府県名	出 願 者	受 験 者	高卒認定試験合格者
北海道	341	308	134
青森県	58	53	32
岩手県	72	61	24
宮城県	131	116	56
秋田県	64	57	36
山形県	63	53	25
福島県	63	54	23
茨城県	89	78	36
栃木県	127	117	53
群馬県	155	133	66
埼玉県	368	335	152
千葉県	388	327	159
東京都	1,653	1,430	691
神奈川県	813	707	372
新潟県	112	96	44
富山県	105	94	45
石川県	80	67	34
福井県	46	39	19
山梨県	39	35	17
長野県	99	92	41
岐阜県	88	79	36
静岡県	194	165	80
愛知県	592	524	267
三重県	84	75	28
滋賀県	121	112	36
京都府	256	232	114
大阪府	804	709	327
兵庫県	480	427	171
奈良県	115	94	50
和歌山県	68	64	21
鳥取県	29	28	13
島根県	47	43	24
岡山県	123	115	54
広島県	149	130	70
山口県	57	52	29
徳島県	32	28	10
香川県	60	54	32
愛媛県	72	63	35
高知県	79	73	23
福岡県	364	317	152
佐賀県	65	60	29
長崎県	41	38	18
熊本県	71	65	30
大分県	73	62	32
宮崎県	58	49	22
鹿児島県	72	58	25
沖縄県	140	122	43
矯正施設	405	403	162
合 計	9,605	8,493	3,992

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出 願 者	受 験 者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,593	5,352
H1	16,726	14,560	4,340	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,003	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,742	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,307	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,834	9,099
R2	18,825	16,654	8,443	8,095
R3	20,215	17,704	8,818	8,133
R4	19,653	17,154	8,609	7,944
R5	19,191	16,813	7,932	7,250
R6第1回	9,111	8,100	4,140	3,416
R6第2回	8,518	7,485	3,608	3,006
R7第1回	9,605	8,493	3,992	3,692

※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。

※2 必ず受検しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。

※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受検科目の免除を実施。

※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。

※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業生及び義務教育未修者にも受検資格を拡大。

※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。

※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。

※8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和4年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。